

日本経済新聞

つくばで第1回アジア欧州物理学サミット開催

2010/3/28 18:16 | 日本経済新聞 電子版

アジアと欧州の物理学者や政府関係者らが集まる第1回の「アジア欧州物理学サミット」が茨城県つくば市でこのほど開催された。これまで欧米間や米アジア間に比べて遅れていた欧アジア間の協力関係を強化していくことで合意した。

同サミットはフランス国立科学研究機構や日本学術振興会の呼びかけで、中国、韓国、台湾、インド、マレーシア、インドネシア、バングラデシュ、ベトナム、パキスタン、ネパールなどアジア各国・地域や欧州連合（EU）、英国、ドイツ、ロシアなどから約200人が参加。タスクフォースを設置して物理学の研究協力を進める共同宣言をまとめた。国際共同研究の枠組みづくりや若手研究者の教育、実験施設の相互利用などで協力していく。

NIKKEI Copyright © 2010 Nikkei Inc. All rights reserved.

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。